



# 名立区 35号 2019・9

## 地域協議会だより

発行 名立区地域協議会  
 編集 協議会だより編集委員  
 名立区地域協議会事務局  
 (名立区総合事務所  
 総務・地域振興グループ)  
 TEL 025-537-2121

### 令和元年度地域活動支援事業について 16 件を採択しました。

各団体からの提案事業について、地域協議会で審査を行い下表のとおり、採択しました。  
 1次募集では 12 件、2次募集では 4 件、計 16 件の事業を採択し、補助額合計は 5,122 千円となりました。

#### ◎ 1次募集 12 事業 補助額合計 4,170 千円

事業名	団体名	事業概要
名立区いきいきサロン運営事業 【647 千円】	名立区いきいき サロン運営協議会	高齢者の閉じこもり防止、健康維持、介護予防を目的とした活動を行う。
ポニーふれあいパーク in 名立事業 【148 千円】	名立商工会青年部	保育園児を対象としたポニーへの餌やりや乗馬体験を行う。
2019 年ふるさと交流事業 【424 千円】	不動森あげ米かい	不動地区への訪問、交流促進を目的に、「ひまわりの育成」と「キャンドルロード」を実施する。
名立区赤野俣町内会地域活性化 事業 【342 千円】	赤野俣町内会	既存大型ライトの更新とイベントの開催により、町内会の地域活性化につなげる。
スポーツを通じた地域交流と健康 増進事業 【59 千円】	上名立地区振興 協議会	既存施設で実施可能なスポーツボッチャを整備し、地域内の交流や健康の増進を図る。
横町第 1・2 セントラルパーク づくり事業 【180 千円】	横町山・川町内会	町内の空き地を活用し、地域の居住環境の整備と住民の交流を図ることを目的に緑化活動を行う。
2019 名立篠笛同好会演奏活動 事業 【103 千円】	名立篠笛同好会	篠笛演奏者を育成し、伝統芸能の伝承や賑わいの創出、福祉の増進や地域活性化につなげる。
2019 名立駅マイ・ステーション 作戦事業～名立駅移転 50 周年 記念②～ 【293 千円】	名立駅マイ・ステーション 作戦実行委員会	名立駅の利用促進と地域活性化を目的に、環境整備や情報発信等を行う。
名立中学校校歌復元活動事業 【210 千円】	名立中学校 PTA	閉校した学校の校歌の復元を生徒と地域住民が協働で行うことにより、郷土愛の醸成等を図る。
ふるさと不動地区・水源の森歴史 探究事業 【598 千円】	不動を創る会	歴史資料の整理や現地研修を行い、水源の森や林道南葉山線を活用した地域づくりの計画を作成する。
「名立 IC 前の里山・宇山整備」 と狼煙上げて賑わいを創出する 事業 【680 千円】	NPO 法人 名立の 100 年後 を創造する会	「宇山」を題材に、見て癒され、散策して楽しみ、狼煙を上げて愉しみ、学んで自慢のふるさとの魅力を発見するイベントを開催する。
「名立区写真フェア」事業 【486 千円】		名立区の魅力の発信のため、プロの写真家による講演や撮影指導を行い、写真コンテストを開催する。

#### ◎ 2次募集 4 事業 補助額合計 952 千円

事業名	団体名	事業概要
猟友会会員の身の安全確保の為 の無線機購入事業【196 千円】	一般社団法人 新潟県猟友会西頸 城支部名立支会	猟友会の無線機の付属品を整備し、有害鳥獣駆除を推進する。
名立区老人クラブ連合会 教養講 座「名立を学び、伝える講座」 実施事業 【100 千円】	名立区 老人クラブ連合会	高齢者が地域の歴史、文化、伝統、生活様式などを学び、伝えることにより、歴史等の伝承や高齢者の活動の活性化を図る。
名五美ちゃんで名立区を元気 に！事業～駅から元気を発信し よう～ 【286 千円】	宝田小学校 PTA	名立駅に児童と保護者がデザインし、製作した名五美ちゃんの装飾品を設置することにより、ふるさとへの愛着や駅利用意識を醸成し、名立区を PR する。
市指定無形民俗文化財保存事業 【370 千円】	折平郷土芸能 保存会	折平地区に残る貴重な文化財である獅子舞を修理し、名立区のイベント等で発表することにより、文化の伝承や地域の活性化を図る。

## 地域活動支援事業の事例発表を行いました

地域活動支援事業の実施状況について広く周知するために、4月16日(火)の第1回名立区地域協議会と4月18日(木)の第1回名立区町内会長会議において前年度の地域活動支援事業の事例発表を行いました。

発表した事業は「2018ふるさと交流事業」、「名立IC前の里山・宇山整備と狼煙上げで賑わいを創出する事業」、「名五美ちゃんで名立区を元気に！名五美ちゃんのおアート事業」の3事業です。

「2018ふるさと交流事業」は『灯の回廊』の取組、「名立IC前の里山・宇山整備と狼煙上げで賑わいを創出する事業」は宇山の山櫻をドローンで撮影した動画を交えての非常に凝った発表となり、会議に出席された地域協議会委員や町内会長の皆さんも興味深く説明を聞いていました。

この事例発表の成果もあつてか、今年度の地域活動支援

事業は17件の提案があり、昨年度に比べ6件の増となりました。今後ともより多くの団体が事業を活用できるように事業の周知に取組んで参ります。



## <トピックス> 地域で活動する地域協議会委員

### 地域安全支援員の活動について

安藤 安年

私は、地域協議会委員の他に『地域安全支援員』として活動しています。これは、地域の交通安全や防犯活動の支援を行っているもので、市から委嘱を受け、任期は二年となっています。

具体的な活動内容は

◎交通安全運動  
期間中の交通安全の呼びかけ

◎小学校や保育園  
園においての交通安全教育  
(自転車教室、歩行指導など)

◎高齢者の家庭訪問指導(交通安全や防犯等の呼びかけ、反射材の配布等)

◎保育園児に対する防犯指導(紙芝居や人形劇)などです。

この活動は地域の安心安全を図るもので、市の市民安全課や総合事務所の防犯交通安全担当の職員とともに行っています。

今の社会は、明日何が起こるか分からない時代です。「自分の身は自分で守る」事を改めて認識してもらうために、私たちのこの活動が役に立てればと考えております。



### 防災アドバイザーの活動について

奥泉 稔

私は現在、市から委嘱を受けて、『防災アドバイザー』を勤めさせていただいております。

市では、昨年の西日本豪雨災害の教訓から、地域住民に様々なハザードマップの周知を進めており、防災士会が市から委託を受けて研修会を実施しています。

研修会では、洪水ハザードマップやその他のハザードマップの説明を行い、避難訓練の大切さを説明させていただきました。

避難訓練の参加は強制ではありませんが、最近では、多くの災害が発生していることから、少なくとも一年に一回は避難訓練を行い、訓練に参加したほうが良いと思います。

また、防災士は年に数回の講習を受けてAEDの取扱いもできるよう

にしているため、訓練計画を立てる際には、訓練の担当者が地域の防災士に相談されると

良いと思います。防災について知らないことがありましたら、地域の防災士に気軽に声をかけてください。



## 編集後記

今年の夏は、台風の影響で四十度を超える日もあり大変な猛暑でした。

我が家では、少しでも太陽の光を遮ろうと、朝顔、千生り瓢箪、ゴーヤのグリーンカーテンを育てています。苦い、甘い、辛い、塩っぱい、酸っぱいの五味が楽しめる究極のゴーヤ料理も何度か作りました。

でも、子ども達からは、まずいという有り難くない第六の味を付け加えられてしまいました。

もうすぐ収穫される新米は、「うまい！」と言われるような料理と楽しみたいです。

(編集委員 二宮 香里)

## 名立区地域協議会の動き

○地域協議会：

- 第1回 4月16日(火)
- 第2回 5月25日(土)
- 第3回 6月25日(火)
- 第4回 7月30日(火)
- 第5回 8月27日(火)

○名立区地域協議会は基本的に毎月定例会を開催しています。

会議はどなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。詳しい開催日については、区広報紙「しずく」等でご案内します。